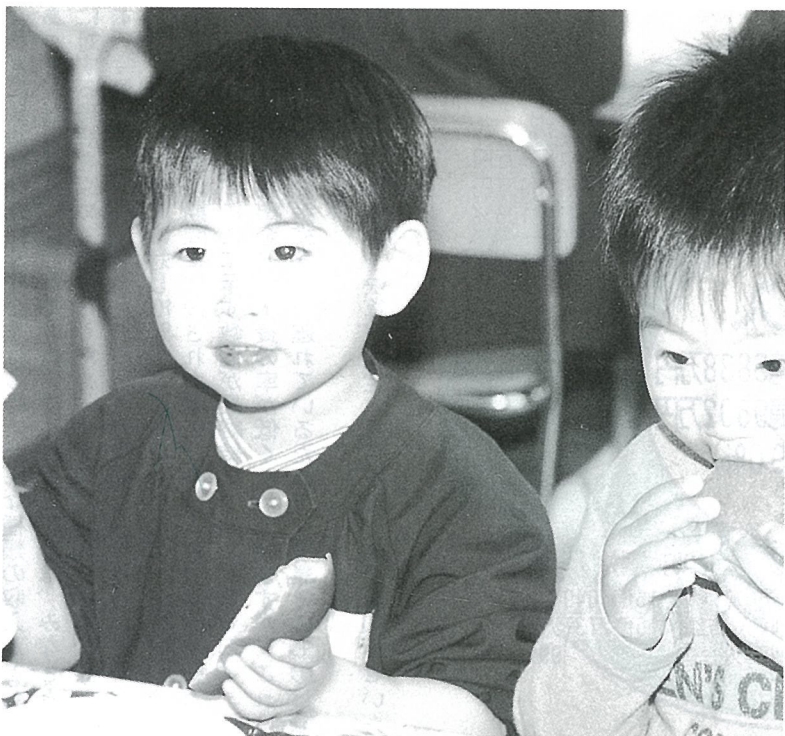


# 地域医療や介護保険、商工振興などに

## 3月定例議会



とを狙いとして行われる教育活動であること。また、これから自立しなければならぬ本人のアレルゲン（アレルギーの要因となるもの）を見極める学習の機会としても大切となります。これらのことを考慮し、給食の献立にアレルゲンが含まれる場合、それを保護者に知らせ健康に配慮し選択したうえで給食をおこなうのがよい方法かと考えます。しかし、このことは大変重要なことなので、今後、保護者と十分協議をしながら対応してまいりたい。

### 商工振興

問 ①商工業をはじめとして、町の活性化、町内業者育成の具体策について伺いたい。  
②地域振興施策として、自治体商品券の発行を是非お願いしたい。

答 ①町は中小企業の振興を図ることを目的に、平成12年度においても「中小企業振興融資資金貸付制度」の中で、設備資金の貸付や利子補給を行いながら、さらには、商工会への支援として街路灯の補修や駐車場の確保対策、大売出し等の商店街活性化対策等について補助を行い、商工業の活性化を図っていきたい。なお、今後は都市計画事業や交通網の整備により、かつての商圈を持った横芝町に復帰できるような事業の実施を図ってまいりたい。

問 ①読書環境の整備とサービスの充実を。  
②図書館司書の配置促進を。  
③図書購入費の確保。

### 図書館

答 ①文化会館の図書室の改造を含め、前向きに検討してまいりたい。今、検討されている中学校建設と併せ、できれば将来的には中学校の中に図書館を民間と共用できるもの、一般の方も利用できるような施設を整備していきたいと考えている。  
②各学校に司書の免許を持っている先生がかなりいますので、そうした先生方の活用も図ってまいりたい。

### 学童保育

問 共働き家庭の増加や核家族化など、学童保育施設の設置が必要ではないか。  
答 昨年の各小学校の状況では、まだそれほど学童保育の必要はないのではないかと、これからは避けて通れない問題であるの

③小中学校に約140万円、文化会館に160万円程度の図書費を計上し、これで運営をしており、足りない分については県立中央図書館からリクエストし読書の普及を図っている状況です。今後とも図書の充実に努めてまいりたい。

以上が3月定例議会、一般質問の概要です。